

2018年10月14日 主日礼拝

司 会 ①秋田兄 ②大谷兄 ③岸兄

奏 楽

祈 禱 ①多田兄 ②小林師 ③川田兄

賛 美 讃美歌494番「わがゆくみちいつかに」
(God is working for my good) (大いなる方に)

主の祈り

聖 書 ①② エペソ人への手紙2章1～10節 (P302)
③ コロサイ人への手紙1章9～14節 (P314)

音 楽 ① 坪井永城師

②③ パルナバ会

証 詞 ①② 佐々部京子姉(ナオミ会)

メッセージ ①② 「私の人生の目的は…」シリーズ2 倉知契副牧師
③ 「成長のための7つの特権」 大川従道牧師

賛 美 「山を見ても感謝」(作詞 大川師) 献金

頌 栄 「グロリア・インエクセルシスデオ(聖歌138番)」 アーメン

祝 禱

「あなたがたが召されて一体となったのは、
このためでもある。いつも感謝していなさい。」
(コロサイ三の十五)

【大和ニュース】

・ 本日入門講座Ⅱ、モーセ会、SS主任、J.Plus、YYタイム(森・12:30)あり。

☆東京カルバリーの受洗者おめでとう！①森川さん(青年会)

* 東京カルバリーの礼拝は、4時50分から。説教は大川牧師、特賛は原田恵姉

・ 今週も祈禱会を大切に！①水曜夜は丸藤伝道師 ②木曜朝は梅津伝道師

③金曜夜は久保田伝道師 (エステル会は木曜昼食後)

・ 「カレブ会・エステル会」は、「ふれあいの森」にて、土曜朝10時半。

* 来週は「秋のフリーマーケット」。期待してご協力ください。Tガーデンにて。

* アフリカのシエラオネが、支援物質を求めています。詳しくは、会報21号。ロビー。

石の枕

先週は「いつも喜んでいなさい」(ピリピ4の4・Rejoice in the Lord always).
なんと今週は、「いつも感謝していなさい」(コロサイ3の15)。

これらが、人間の創作ではなく、神よりの啓示であることが分かる。実践することはむずかしいが、挑戦し、習慣づけることには深い意味がある。

まさに *Impossibilities become challenges and possibilities* ですね。

☆今日は、東京カルバリーに受洗者が与えられる記念日である。開拓伝道の受洗者一人は、大教会の受洗者の10人に価すると言ってよい。会堂建築のために多くの献げものがありました。一人の救いは、その献げものの全てに価すると言ってよい。アーメン！ 勿論献金だけでなく、祈って下さった人、毎週奉仕をもって教会に仕えて下さる方々にとっても、喜びであり、豊かなボーナスでもある。栄光を主に！ どうぞ祈り助け、応援して下さい。



<一生感謝・365日> (ジョン・クワン著) は、携帯電話のよう。手放せないの意味。毎日読んでも、時々読んでも、恵みを受ける本である。

『すべてのことについて感謝しなさい』より。

ある教会の牧師夫人が、病院で胃がんと診断され、ショックで水ものを通らない状況であった。まだ若い自分がこのような病気になったのは、開拓教会時代にひどく苦勞をしたせいだという思いが浮かんできた。そのため、夫に対する恨めしい思いと共に、神様に対する怒りが芽生えてきた。

そのような時、知人が「感謝ノート」をつけることをすすめてくれた。

ノートをプレゼントされた夫人は、不愛想にノートを受け取った。しかし、彼女は、とても平凡なことから感謝を書き始めた。そして、一番身近な人から訪ねて行って、感謝の挨拶をし、感謝の祈りをささげた。すると痛みは次第になくなり、足にも力が出てきた。

しばらく続けて病院に行くと、医師は驚いた。ガン細胞がすっかりなくなっていたからである。(*これは「ガンよ！ ありがとう」の祝福と同じ。スゴイ。実践に値する！)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース: I テサロニケ2章～II テサロニケ3章 Bコース: イザヤ53章～エレミヤ書4章